

令和 2 年度 第 2 回八王子市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日	時	令和 2 年 1 2 月 1 1 日 (金) 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0
場	所	八王子市学園都市センター ギャラリーホール
議	事	<p>議 事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆりのき台地区 n e a r くるバスにおける経路と車両の変更について ・打越町旭ヶ丘団地における乗合タクシー道路運送法 21 条許可の延伸について ・小津町地域バス運行事業の運行内容の変更について ・高尾紅葉台地域交通事業に対する八王子市交通空白地域交通事業運営費補助金について <p>報 告 事 項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 新型コロナウイルス感染症緊急対応支援金について (2) 案内サイン整備計画に基づく整備状況の報告について (3) 事業者からの報告 <p>そ の 他</p>
<p>●議事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆりのき台地区 n e a r くるバスにおける経路と車両の変更について <p>【委員説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆりのき台地区 n e a r くるバスにおける経路と車両の変更について、京王電鉄バスより説明を行った。 <p>【主な意見、質疑】</p> <p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題には車両の変更についても記載されているが、新たな仕様の車両を追加するということか。 <p>⇒ (委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両の種類を増やす予定である。基本的な性能は変わらないが、多摩市の桜ヶ丘でも「near くる」を運行することとなっており、ゆりのき台と桜ヶ丘で、お互いのエリアでお互いの車両が運行できるよう、仕様を合わせるために追加する。 <p style="text-align: center;">【本件については、提案の内容で合意が得られた。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打越町旭ヶ丘団地における乗合タクシー道路運送法 21 条許可の延伸について <p>【事務局説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打越町旭ヶ丘団地における乗合タクシー道路運送法 21 条許可の延伸について、事務局より説明を行った。 <p>【主な意見、質疑】</p> <p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本格運行の際は道路運送法 4 条の許可をとることとなるが、その前段階の実証実験として、21 条の許可を得て運行している。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により通常の状態での判断ができないため、許可期間を延長したうえで実証実験を延長するものである。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの要望により 12 月 31 日の運行を追加するとのことだが、今年の 12 月 31 日は運行しないのか。 <p>⇒ (事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度については現状のままで運行し、来年度から追加する。 <p style="text-align: center;">【本件については、事務局提案の内容で合意が得られた。】</p>		

- ・小津町地域バス運行事業の運行内容の変更について

【事務局説明】

- ・小津町地域バス運行事業の運行内容の変更について、事務局より説明を行った。

【主な意見、質疑】

(委員)

- ・これまでは1日4便で循環するコースとなっていたが、第1便と第4便を通学に合わせて運行としており、町会員でバスを利用したい方が利用できる便が、間の2本しかなかった。買い物や通院に利用しづらいという声があったことから、利便性を向上させるためどうしたらよいか検討したところ、恩方バスターミナルからは主要駅への路線が充実しているため、小津町内から出る便が増えたほうが利便性は向上するのではないかという考えに至った。そのため、町会内でのアンケートや打ち合わせを行ったうえで、恩方ターミナルまでの往復運行とし、4便から7便へ増やすこととした。

(委員)

- ・循環する部分がなくなるとのことだが、利用者からの意見はあったか。

⇒ (事務局)

- ・運行がなくなる部分については、路線バスに乗り継いでいただくことになる。ルートの変更に関しては、地域の声を聞きながら、地元の運営委員会及び西東京バスと調整のうえ決定したため、乗り継ぐことについては、地域の方々から理解を得られていると考えている。

⇒ (委員)

- ・ルートの変更により小津町のバスが通らなくなる区間については、路線バスへの乗り継ぎで補うこととなり、バス停がなくなることはないのか。

⇒ (事務局)

- ・循環している区間については、西東京バスの運行路線であるため、通らなくなることはない。唯一、川崎クリニックへ乗り入れていた部分については、最寄りのバス停を利用していただくこととなる。

⇒ (委員)

- ・川崎クリニックに一番近いバス停はどこか。

⇒ (事務局)

- ・100m程度離れた「恩方上宿」バス停である。

【本件については、事務局提案の内容で合意が得られた。】

- ・高尾紅葉台地域交通事業に対する八王子市交通空白地域交通事業運営費補助金について

【事務局説明】

- ・高尾紅葉台地域交通事業に対する八王子市交通空白地域交通事業運営費補助金について、事務局より説明を行った。

【主な意見、質疑】

(委員)

- ・運行ルート上のバス停前に商業施設があるが、民間の商業施設とのタイアップは行われているのか。また、将来的に協賛金などを得られる見込みはあるか。

⇒ (事務局)

- ・近くに拓殖大学があり、広告料をいただいていると聞いている。商業施設については、特定の店舗のみ支援を行うことは難しいため、協力を得られていない。

(委員)

- ・高尾紅葉台から狭間駅、高尾駅、イトーヨーカドー、アルプスが主な行先となると思うが、どの利用が多いか。

⇒（事務局）

- ・運行ルートについて、朝の通勤通学時間帯は、商業施設へ寄らずに高尾紅葉台と高尾駅を結んでいる。日中時間帯のみ、商業施設への運行を行っており、地元からは高尾紅葉台と高尾駅間の利用が多いと聞いている。

【本件については、事務局提案の内容で合意が得られた。】

●報告事項

（１）新型コロナウイルス感染症緊急対応支援金について

【事務局説明】

- ・新型コロナウイルス感染症緊急対応支援金について、事務局より説明を行った。

【主な意見、質疑】

（意見等なし）

（２）案内サイン整備計画に基づく整備状況の報告について

【事務局説明】

- ・案内サイン整備計画に基づく整備状況の報告について、事務局より説明を行った。

【主な意見、質疑】

（意見等なし）

（３）事業者からの報告

【事業者説明】

- ・京王電鉄バス、西東京バス、神奈川中央交通、タクシー合同営業運営委員会より説明を行った。
- 京王電鉄バス
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴うダイヤの見直しについて説明を行った。
- 西東京バス
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴うダイヤの見直しについて説明を行った。
- 神奈川中央交通
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴うダイヤの見直しについて説明を行った。
- タクシー合同営業運営委員会
 - ・市の支援に対する御礼及び新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業への影響について説明を行った。

【主な意見、質疑】

（委員）

- ・京王電鉄バスにお願いがある。1年半ほど前より八王子駅発北野駅経由の片倉台や八王子みなみ野駅行きのバスが減便され、南大沢駅行きのバスが増便された。採算面の問題があるのかもしれないが、住民からは何とかできないかとの意見が強い。また、片倉で運行を止めずに八王子みなみ野まで運行することはできないのか。

⇒（委員）

- ・新型コロナウイルス感染症拡大前より採算の面ではあまり良くない路線であった。さらに新型コロナウイルス感染症の影響により3割程度利用が減少しており、現況ではこれ以上ダイヤを投入することは難しい。要望があることは認識しており、状況が好転した際には検討できるが、このエリアに限らず、よほどの利用がなければ増便は難しいだろう。

⇒（委員）

- ・北野台や片倉台は、以前はサラリーマンが多く利用が多かったが、ほとんどの方がリタイアし、

利用が減少しているのだろう。また、女性の利用率が高く、女性のシルバーパス利用者は千円で利用している方が多いと想定されるため、採算に影響があるのではないか。片倉から八王子みなみ野に延長することも難しいのか。

⇒（委員）

- ・運行を延長するという事は、それだけ長い時間運行することになり、乗務員や車両を投入することになるため、さらに採算を悪化させる可能性がある。採算が悪化するとそもそもの路線継続ができなくなってしまうため、需要と供給のバランスを見て運行を維持していかなければならない。

⇒（委員）

- ・西武北野台への乗り入れについて、高齢者の買い物などに利用されており、感謝している。

●その他

①NPO 法人八王子視覚障害者福祉協会からの要望書について

【委員説明】

- ・NPO 法人八王子視覚障害者福祉協会からの要望書について、委員より説明を行った。

【主な意見、質疑】

（会長）

- ・障害者手帳保有者がバスに乗車する際の割引運賃については、民間バス事業者で対応できることではなく、東京都の制度の問題であるため、この会議の場で答えを出せる内容ではない。乗務員の介助規定についてどのようなか。

⇒（委員）

- ・介助者がいる場合においても、社内のマニュアルや教育等で乗務員が介助するよう教育している。ほかの乗客への対応等で介助できない場合もあるが、基本的には対応することとしている。そうならない場合は、個別の案件として意見を賜りたい。

⇒（委員）

- ・介助の方も半額で利用できるため、大変なことでなければ介助の方にサポートいただき、乗務員がやらなければならないスロープ板の出し入れや安全ベルトの脱着については、細心の注意を払い行っている。ほかの乗客への対応を行っている場合は最小限の対応となってしまうがご理解いただきたい。

⇒（委員）

- ・介助者として割引運賃で乗車していただいているので、基本的には介助をお願いするが、乗務員が何もしないというわけではない。スロープ板の設置などに加え、乗務員が主な対応をするのではなく、介助者の手伝いをするよう教育している。

②八王子市バスマップの作成について

【事務局説明】

- ・八王子市バスマップの作成について、事務局より説明を行った。

【主な意見、質疑】

（委員）

- ・バス停について、昨今危険なバス停が話題となっているが、八王子市内には該当するバス停はあるのか。また、対策は行っているか。

⇒（事務局）

- ・事業者より、数か所あると聞いている。対策としては、バス停の位置の変更や経路の変更などを検討しているようである。

(会長)

- ・安全に関する注意喚起は非常に大切なことである。危険なバス停に該当するから事故が発生しているわけではなく、気を付けながら安全を守っていく考え方が必要である。バスの直前・直後での横断が危険であるとか、自転車でバスの近くを走行する際にどこに気を付けなければならないかなど、安全に対する注意喚起が必要になってくるので、そういった内容もバスマップに盛り込んでいただきたい。また、新型コロナウイルス感染症が拡大していることから、感染防止のためにやるべきことや、公共交通が安全安心であることをアピールできるようなことも併せて盛り込んでいただきたい。

③その他

【質疑】

(委員)

- ・JR 高尾駅北口のバス停が頻繁に移動している。最終的にどのような形になり、どこにバス停が設置されるのか。

⇒ (事務局)

- ・高尾駅北口駅前広場の暫定整備を行っているところである。工事に伴い、バス停の移設を行っているが、詳細については、担当の所管に確認し、回答させていただく。

●今後のスケジュールについて

- ・次回の「地域公共交通活性化協議会本会議」については、日程や場所等はまだ決まっていないため、決まり次第別途通知する。

以上